

2025 ALL JA～東京コンテスト

この時期お約束のいつものアレです。今回は「自然の猛威」の前では人は全く無力だったというお話し。いつものように全力で読み飛ばしちゃってください。

JM1LZT 富山俊一

性懲りもなく、この春も日光の山奥だの、奥多摩だのにコンテストをやりに行ってきました。

全く個人的なことです、ワタクシの奥さんの誕生日ってのが4月27日でして、何年かおきにALL JAとカブることになっており、今年はコンテストのある日曜日が思いっきりその日でした^^

「無線禁止令」が出るのを回避するべくかなり事前から「奥さんポイント」稼ぎに勤しんではいましたが、やはり出発時の家庭内SWRは・・・(^;

;

そんなわけで、戦いの前に、「もっと大きな戦い」があったためか、現場での緊張感のまゝ～薄かったこと。

いつもの日光の現場で相方のJO1CRAと合流し、アヤシさ満載のオッさん2人組は、いつもの調子でちゃっちゃと設営完了(この部分昨年の原稿のコピペです)

しかあ～し、この後全く想像もしてなかった自然の猛威に翻弄されることに。

土曜の夕方ぐらいから風が出始め、それでも最初はほとんど気にならないレベルでしたが、時間の経過とともに、どんどんシャレにならないレベルへと・・・

21時のコンテスト開始時にはすでにローテーターを回してもアンテナの向きは神のみぞ知る状態になってしまい、通称「おばけポール」という頑丈さを誇るアンテナマストが「しなっている」のが夜目にもはっきりわかりました。それでも行けるところまで行くしかない、戦闘開

始。メインの7エレが果たして栗田の方を向いていたのかは分かりませんが、なんとか交信は積み上げることが一応できました。

日付が変わった頃にはさらに風は強まり(ちょっとした台風並み)、しかし最早この状況ではアンテナを下ろすこともままならず、泣きながら朝を待ちました。

幸いなことに、朝も7時ぐらいに多少風が弱まり、ここぞとばかりに、オッサン二人組はアンテナを低く再セット(撤収じゃないんだな、これが(^_^))

毎度「ちょっとでも高く」セットしようとしているのに、自分史上初めて「低くてうれしい」を経験したのは言うまでもありません。

コンテスト屋の性で、こんな危機的状況でもスコアを気にしている自分に気づき、業の深さを再確認したりしなかったりもしました。



劇的ビフォーアフター その1 フルアップ時



劇的ビフォーアフター その2 下げた後^^;

日曜の夕方にはスカッター性の伝搬が開け、西のエリアの信号が弱く入感。しかし困ったことにローテーターがなかなかうまく動作せず、思うような方向にアンテナを向けるのが儘ならず、かなりの数のマルチを取り逃がしてしまいました。

それでもなんとか完走できたのはほとんど奇跡としか言いようがなく、翌日撤収の際、マストのボルトが何本か脱落しているのを確認しゾッとしたのは今だからこそ言える笑い話です(^;

ちなみに、昨年は 384QSO 28 マルチ 10752 点でしたが、今年の目標は 400QSO 30 マルチ 12000 点。本当はもっとマルチを稼ぎたい(30 以上)ところですが、E スポーズンならばともかく、4 月下旬に 1 エリアから 30 以上の都道府県と 50MHz の CW でやるというのは、ハードルが高い。ならば地の利を活かして局数でカバー作戦に。

結局終わってみれば 357QSO 20 マルチ 7149 点の体たらく。400QSO 30 マルチなんてとんでもない^^; その日の伝搬状況や参加者の多寡もあるとは思いますが、毎度 400QSO 30 マルチ以上を軽く達成されてる「C50 の神」はやはり別格です。

まあ今回に限って言えば、あの暴風の中、無事に完走できただけでもよしとするしかなさそうです。

JARL 発表の RAW スコア(審査前の提出スコア)が公表されていますが、良くてクラス全国 3 位みたいです。いろんな意味で道は険しいσ^_^;

さて、ALL JA から 1 週間も経たない 5 月 3 日は高齢・・・じゃなくて恒例の東京コンテスト。家庭内の「ほとぼり」も冷めやらず、コンテストそのものよりも緊張感があつたのは言うまでもありません f^_^;

まあ、それでも「気をつけて楽しんどいで」って顔は笑ってるけど目は笑ってないモードで送り出してくれる奥さんには、ホント感謝しかありません m(_ _)m(この部分またもや去年の原稿のコピペです)

昨年は JH1LTR 古池さんに大いに助けられ辛うじて優勝できたわけですが、今回も一緒に奥多摩周遊道路の浅間尾根駐車場から参戦することに。

私が前日から領域確保し、当日朝一で古池さん登場。さらに顔なじみの某有名コンテスターお二人も登場し、同じ場所で 21, 28, 50, 144 の 4 バンドをやることに。アンテナ群を見ると「どこの社団局だよ」状態になっちゃいました。;



どこの社団局だよ状態@浅間尾根駐車場

昨年運良く優勝しちゃったスコアは 170QSO 248 ポイント 45 マルチで 11160 点。今回の目標は 180QSO 250 ポイント 50 マルチで 12500 点。で、実際には 171QSO 248 ポイント 45 マルチで 11160 点！！なんと前年の自分とまったくの同点。こんなことってあるんですね^^;目標には届かなかったものの、昨年の自分と完璧に肩を並べちゃいました。

しかし果たして勝てたのか？JARL 本部主催のコンテストとは異なり、東京支部主催のコンテストは RAW スコアの公開はありません。

撤収作業をしながら一緒に戦ったお三方とよもやま話。

各々のスコアの成果の話はもちろん、互いの装備を見せっこしながら驚いたり感心したり。もちろん、年食って移動運用がづらくなってきた

たってハナシも(^o^) こうして年齢や職業を超え、いろいろな方と出会う度、無線やっててよかったと心底思います。

「昭和の無線オヤジ」の話は尽きないわけですが、今回の私のもう一つの(というか、コンテストよりも大切な?)ミッション、「数馬の湯で過去2回連続売り切れで食べ損なっちゃった舞茸の天ぷらそばを今度こそ食べる」を果たすためにはぐずぐずしてはいられません。「プラチナチケット」な舞茸天ぷらの食券確保のために、撤収をあっという間に終えた古池さんが先に数馬の湯へ。

おかげさまで、今年はなんとか舞茸の天ぷらにありつくことができました♪本当に古池さんにはお世話になりっぱなしです。

今回も両コンテストで交信していただいた240各局、本当にありがとうございました。毎度、みなさんの「清き一票」に支えられているワタケシです(^^)／